

漢方製剤
けいかんとう
痙緩湯顆粒

痙緩湯顆粒は筋肉のけいれんを伴う痛みのある方のこむらがえり、腹痛、腰痛などを改善します。筋肉の緊張をゆるめ、痛みを鎮める働きがあります。

本剤は漢方処方である芍薬甘草湯の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい顆粒剤としました。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 生後3ヵ月未満の乳児。
- (2) 次の診断を受けた人。

心臓病

2. 症状があるときのみの服用にとどめ、連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 次の症状のある人。

むくみ

- (5) 次の診断を受けた人。

高血圧、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
うっ血性心不全、心室頻拍	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症：こむらがり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15 才以上）	1 包	3 回
7 才以上 15 才未満	2/3包	
4 才以上 7 才未満	1/2包	
2 才以上 4 才未満	1/3包	
2 才未満	1/4包	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1 才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- (3) 食間とは食後 2～3 時間を指します。

〔成分・分量〕

3包(6.0g)中

芍薬甘草湯エキス(4/5量)2.16gを含有しています。

〔 日局シャクヤク …… 4.8 g 日局カ ン ゾ ウ …… 4.8 g 〕
上記生薬量に相当します

添加物として、ステアリン酸Mg、シヨ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 本剤は吸湿しやすいので、1 包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく1 日以内に服用してください。(開封状態で置いておくと顆粒が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。)
- (5) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがありますが、効能・効果には変わりありません。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお願いいたします。
ジェーピーエス製薬 お客様相談室
電 話 045-593-2136
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22